

**シーシーエス株式会社**  
**2013年7月期第2四半期**  
**決算説明**



**2013年3月14日**

**JASDAQ コード6669**

# 目次

1. 2013年7月期 第2四半期決算概要
2. 2013年7月期 第2四半期事業分野別の状況
3. 通期計画について
4. 参考資料～会社概要

# 1. 2013年7月期 第2四半期決算概要

# 決算キーポイント

2012年7月期2Q			2013年7月期2Q	
売上	:2,500百万円	➡	売上	:2,189百万円
営業利益	:▲51百万円		営業利益	:118百万円

売上は減少したものの、  
売上総利益率の改善・販管費の削減により営業利益は黒字化

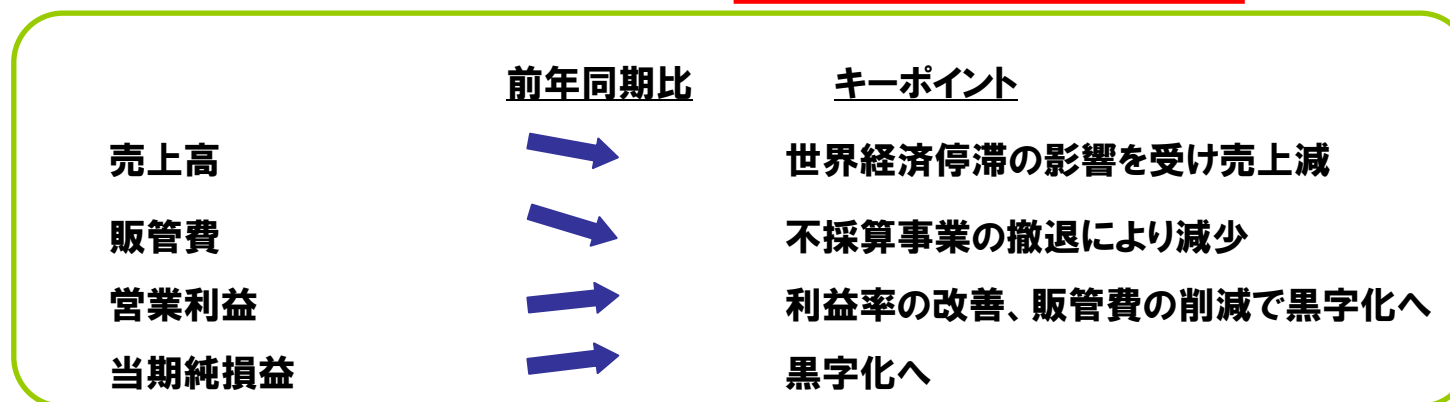
**売上:▲311百万円 営業利益:+169百万円**

- ①売上総利益率の改善 57.4%→60.0% +2.6ポイント改善
  - ・不採算事業からの撤退（植物育成プラント事業、BtoC向け新規事業）
  - ・製造コスト削減
- ②販売管理費の削減 1,486百万円→1,195百万円 ▲290百万円減
  - ・植物育成プラント事業(FPT) ▲80百万円
  - ・新規事業 ▲76百万円

# 2013年7月期第2四半期 連結業績

(単位:百万円)

	2012/7期2Q		2013/7期2Q		増減	
	累計実績		累計実績		前年同期比	
	金額 [A]	売上比 (%)	金額 [B]	売上比 (%)	[B]-[A]	[B]/[A]-1 (%)
売上高	2,500	100.0	2,189	100.0	▲311	▲12.4
売上原価	1,065	42.6	875	40.0	▲190	▲17.8
販管費	1,486	59.4	1,195	54.6	▲290	▲19.5
営業利益	▲51	▲2.0	118	5.4	+169	黒字化
経常利益	▲78	▲3.1	87	4.0	+166	黒字化
当期純損益	▲104	▲4.2	79	3.6	+183	黒字化



# 事業別の状況

(単位:百万円)

売上高	2012/7 期2Q	2013/7 期2Q	増減	
	累計実績 [A]	累計実績 [B]	前年同期比 [B] - [A]	[B] / [A] - 1(%)
LED照明事業	2,465	2,189	▲275	▲11.2
植物育成プラント事業	35	—	▲35	—

世界経済の停滞による設備投資抑制の影響を受け、売上は減少しました。  
植物育成プラント事業は2012年4月をもちまして撤退しました。

(単位:百万円)

営業利益	2012/7 期2Q	2013/7 期2Q	増減	
	累計実績 [A]	累計実績 [B]	前年同期比 [B] - [A]	[B] / [A] - 1(%)
LED照明事業	43	118	+74	+169.0
植物育成プラント事業	▲95	—	+95	—

売上総利益率の改善と販売管理費の削減により、営業利益は増加しました。  
植物育成プラント事業は2012年4月をもちまして撤退しました。

# 貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

資産	12/7 期末	13/7 2Q	負債・純資産	12 /7 期末	13/7 2Q
現金及び預金	1,207	1,989	流動負債	2,146	2,508
受取手形・売掛金	1,425	1,046	固定負債	1,447	1,305
たな卸資産	1,077	1,036			
その他	230	219			
<b>流動資産合計</b>	<b>3,941</b>	<b>4,292</b>	<b>負債合計</b>	<b>3,593</b>	<b>3,813</b>
有形固定資産	1,400	1,404	資本金	462	462
無形固定資産	56	50	資本剰余金	1,514	1,460
投資その他の資産	95	101	利益剰余金	93	172
			為替換算調整勘定	▲169	▲58
<b>固定資産合計</b>	<b>1,553</b>	<b>1,556</b>	<b>純資産合計</b>	<b>1,900</b>	<b>2,036</b>
<b>資産合計</b>	<b>5,494</b>	<b>5,849</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>5,494</b>	<b>5,849</b>

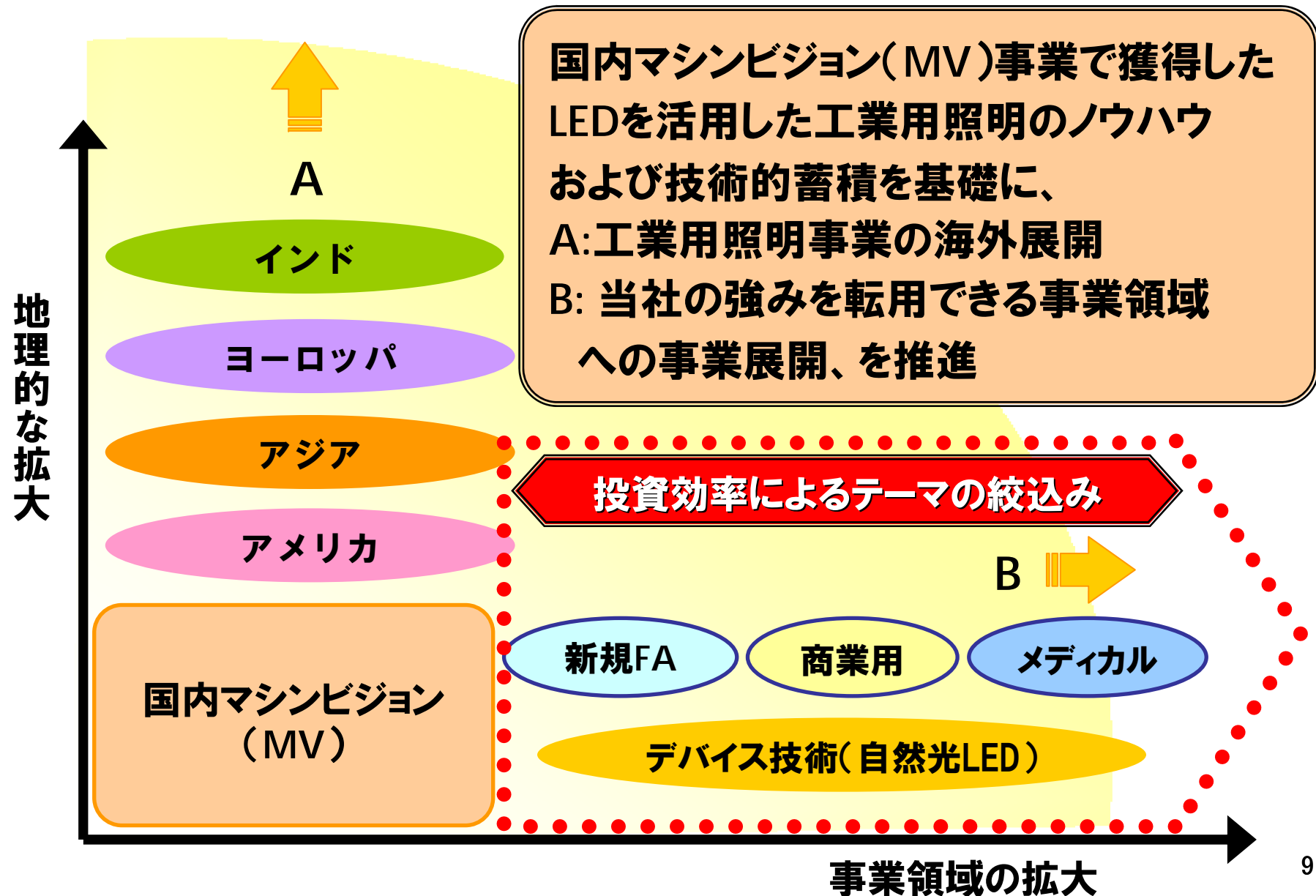
売掛金の回収が進んだことにより、受取手形・売掛金が減少し、現金が増加しました。

## 2. 2013年7月期第2四半期 事業分野別の状況

- ① 当社の事業戦略
- ② 工業用照明事業
- ③ 新規事業



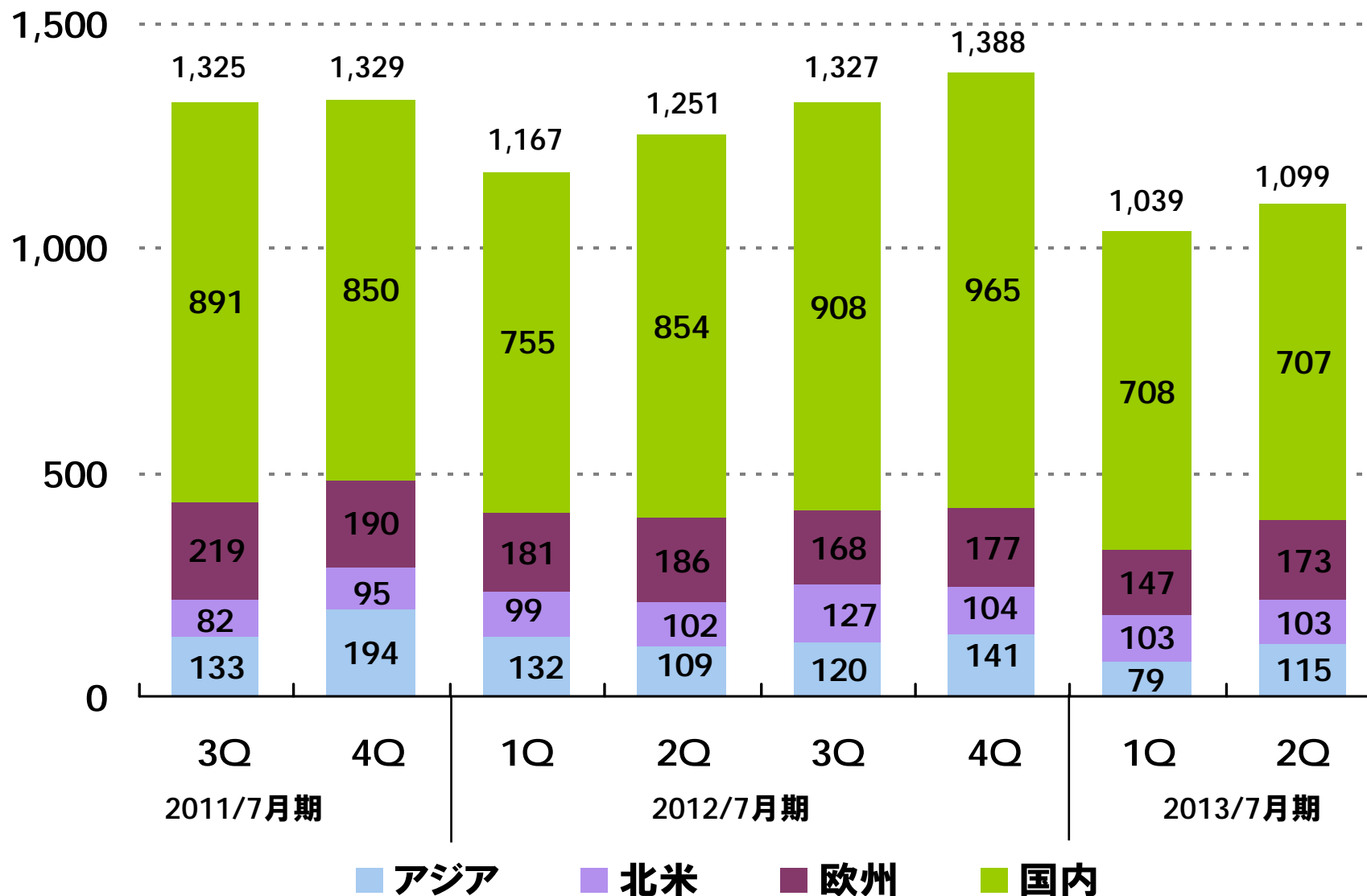
# ①当社の事業戦略



## ②工業用照明事業 地域別売上高(四半期毎)



(単位:百万円) (2011年7月期3Q~2013年7月期2Q)

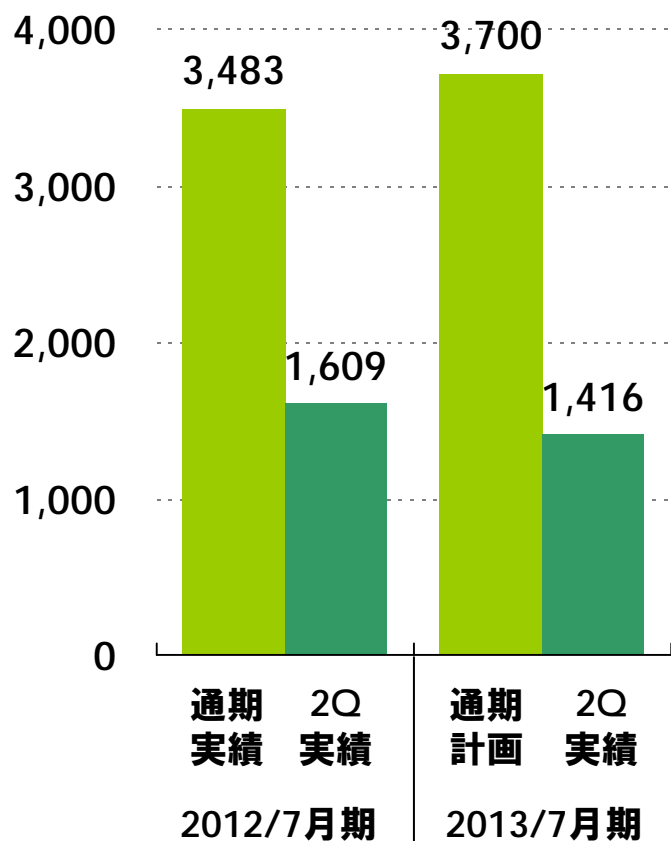


## ②工業用照明事業(国内)

■ 2012/7期通期実績、2013/7期通期計画

■ 第2Q売上実績

(単位:百万円)



売上

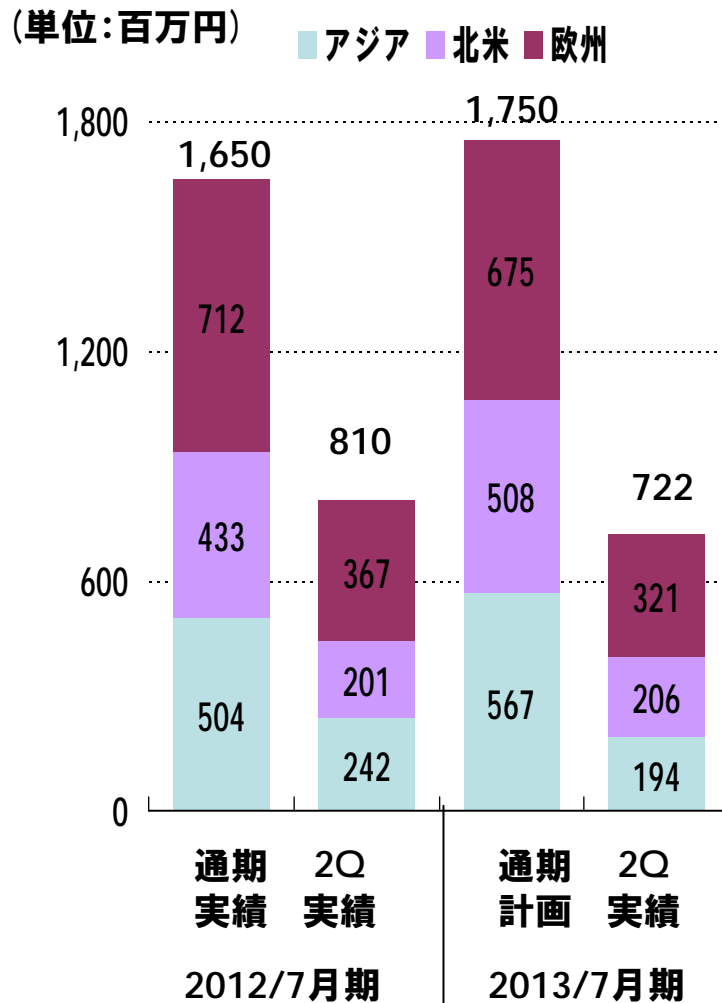
### <当社の状況>

- ✓ 世界経済停滞による設備投資抑制の影響を受け市場は停滞
- ✓ 競争の激化

### <対策>

- ✓ 新しい事業領域となるラインセンサ市場、UV照射器市場の開拓、製品投入を加速
  - ▶▶ 新規アプリ、新規顧客の開拓促進
- ✓ 営業体制の抜本的見直しによる責任の明確化、機動性の向上
  - ▶▶ 国内営業、海外営業との連携強化
  - ▶▶ 製品企画、開発のスピードアップ

## ②工業用照明事業(海外)



売上

### <当社の状況>

- ✓ 欧州：経済危機の深刻化により売上減少
- ✓ 北米：「財政の崖」懸念により景気回復は鈍い状況の中、主要顧客への関係強化により売上は横ばい
- ✓ アジア：台湾は堅調に推移したものの中国・韓国の落ち込みによりアジア全体では売上減少

(台湾+10百万円、シンガポール▲1百万円、中国▲49百万円、韓国▲11百万円)

### <対策>

- ▶▶ 中国LED照明メーカー、CSTとの資本・業務提携の協議を開始(2012年10月)

#### <2012/7期2Qレート>

1USD=77.24円 1EUR=105.02円 1SGD=61.13円

#### <2013/7期2Qレート>

1USD=81.43円 1EUR=105.02円 1SGD=66.22円 12

## ②工業用照明事業(トピックス)

### 事業領域拡大のための新製品を投入

新規顧客・新規アプリを開拓

#### ①UV硬化用照射器市場に本格参入 (2013年1月発売)



HLUVシリーズ

業界最高水準の放射照度を達成した「HLUVシリーズ」を標準品第一弾として市場に投入、UV照射器\*市場に本格参入

\*UV照射器とはUV硬化樹脂を利用した接着に使用する照射器  
(UV:紫外線、ultravioletの略)

#### ②ラインセンサ用LED照明ラインナップ拡充 (2012年11月発売)

高照度ラインセンサ用LED照明

「LNSP-FNシリーズ」

高出力紫外(UV)照射LED照明

「LNSP-UV-FNシリーズ」

専用電源PSCC-60048

LNSP-FNシリーズ



LNSP-UV-FNシリーズ

専用電源PSCC-60048

## ②工業用照明事業(トピックス)

### 市場シェア拡大のため推進している施策

#### ①国内施策

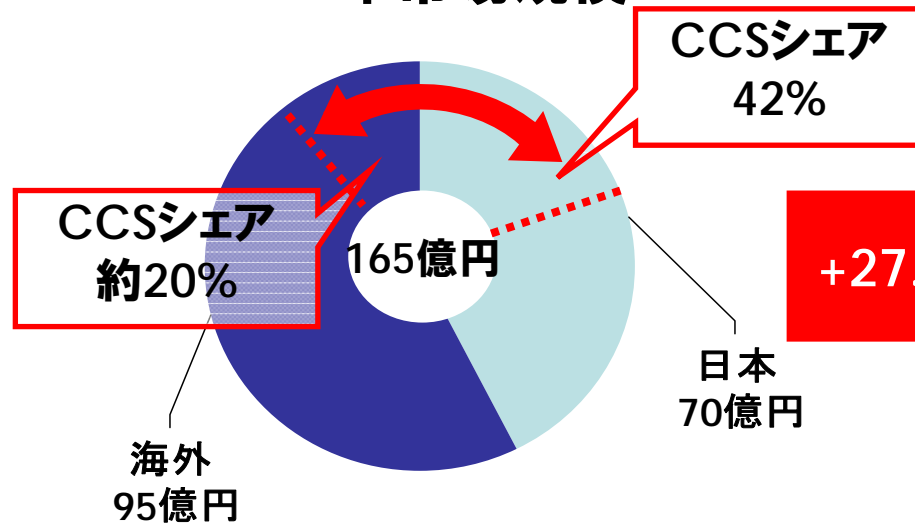
- ✓国内画像関連メーカー レボックス社との業務提携
  - ▶▶ 製品ラインアップ拡充、幅広いソリューションの提供、効率的な製品開発
- ✓営業体制の見直しによる機動性の向上
  - ▶▶ 海外進出企業のフォロー・サービス、国内・海外営業の連携強化
  - ▶▶ 東京営業所に試作機能を持たせ、顧客サービスの充実強化

#### ②海外施策

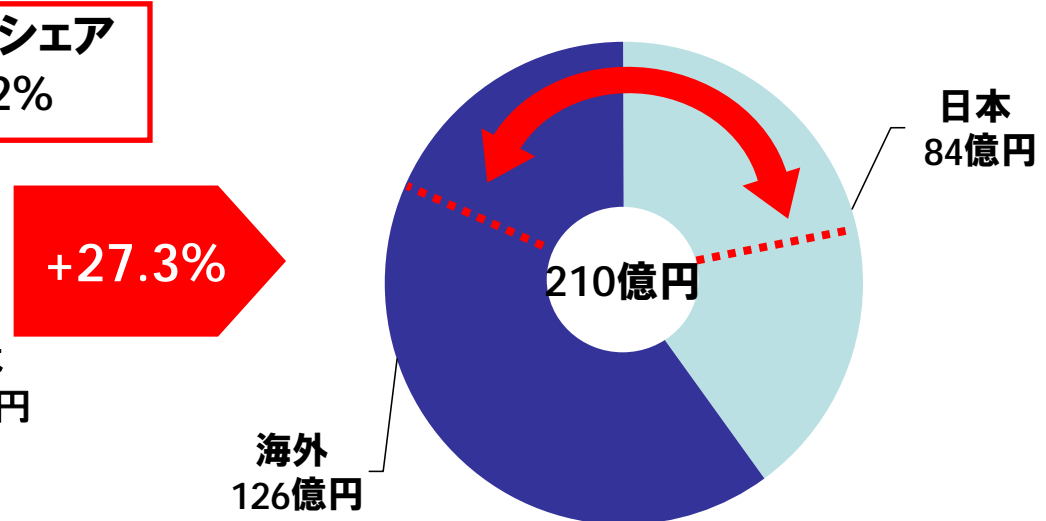
- ✓LED照明メーカーCST(中国)との資本・業務提携に関する協議の加速
  - ▶▶ アジアをはじめとする海外市場ニーズ・規格に適合した製品投入
  - ▶▶ Middle-end、Low-endユーザーの取り込み
- ✓海外調達、海外生産の検討
  - ▶▶ 調達コスト、製造コストの見直し、削減

## ②工業用照明事業(MV LED照明市場規模)

2011年市場規模



2016年市場規模(予測)

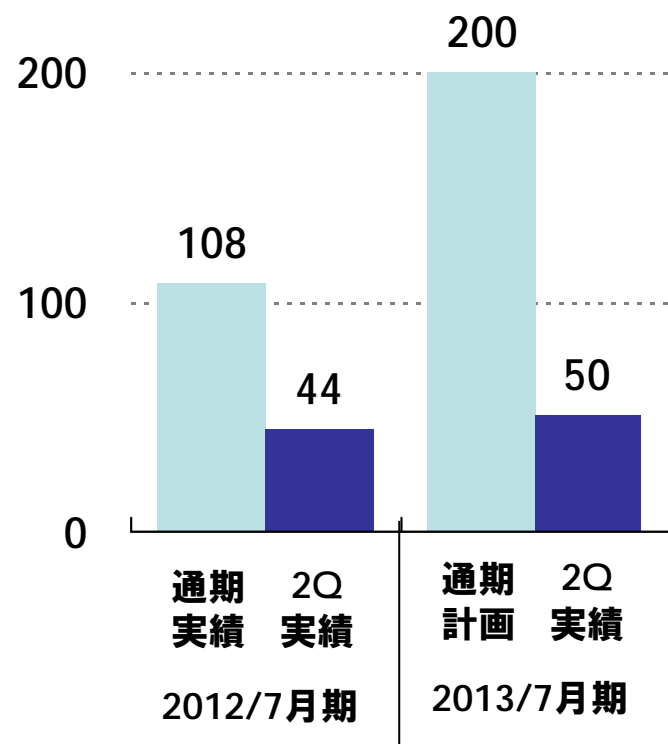


- ✓市場規模 年率5%成長(国内3.7%成長、海外5.8%成長)  
数量ベース(世界)では年率7.2%成長、単価は年率2.3%下落
- ✓市場動向  
国内:食品・薬品関連や高付加価値製品向けで市場は堅調に推移  
海外:アジア市場の画像処理装置の需要拡大に伴い成長  
欧米でも製造装置、検査装置メーカー向けで堅調に推移

# ③新規事業

- 2012/7期通期実績、2013/7期通期計画
- 第2Q売上実績

(単位:百万円)



売上

## <当社の状況>

- ✓美術館・博物館分野  
下期新製品発売に向け製品を開発中  
ラインナップ強化によるセット提案
- ✓メディカル分野  
全国の代理店に営業展開中
- ✓アグリバイオ分野(フィリップスLED照明)  
全国の植物工場等に対し、営業展開中
- ✓デバイス事業  
自然光LEDおよびUVLEDデバイスの引き合い増加、案件大型化、事業急拡大



## ③新規事業(トピックス)

### 「自然光LED」製品を中心とした製品ラインナップの拡充

・美術館・博物館用スポットLED照明

「MUSEUM COB SPOT LIGHT」を発売(2012年8月)



MUSEUM COB SPOT LIGHT

- ・「自然光LED」搭載スポットライト
- ・平均演色評価数Ra:96
- ・配光ムラ、色ムラがなく美しく優しい光を実現

#### 採用実績

・アサヒビール大山崎山荘美術館様

クロード・モネ《睡蓮》の展示用照明として採用

・(株)川島織物セルコン様 織物文化館

歴史的な染色遺産を所蔵する織物文化館の展示用照明として採用

#### <今後の予定>

- ・海外有名美術館、国内美術館(国宝)の展示用照明として採用予定



常設展《睡蓮》展示室 17

### ③新規事業(トピックス)

## デバイス事業：他社優位性・採算性のある事業に特化

LEDデバイス商材：「自然光LED」、「UV-LED」

100W電球

デスクスタンドなど

最終製品の開発を中止



トップメーカーへの提供

継続的に利益が見込めるターゲットに厳選

<案件例「自然光LED」>

・手術用照明

・デジタルカメラ用照明

など

<案件例「UV-LED」>

・ネイル硬化用照明

・歯科硬化用照明

など



海外へのデバイス供給案件も浮上、  
国内外でLEDデバイス営業を展開、強化

## 3. 通期計画について

# 2013年7月期計画(連結)

(単位:百万円)

	2012年7月期実績		2013年7月期計画		増減	
	金額 [A]	対売上比 (%)	金額 [B]	対売上比 (%)	[B]-[A]	[B]/[A]-1 (%)
売上高	5,296	100.0	5,650	100.0	+354	+6.7
売上総利益	3,080	58.2	3,250	57.5	+170	+5.5
販管費	2,810	53.1	2,850	50.4	+40	+1.4
営業損益	269	5.1	400	7.1	+131	+48.7
経常損益	211	4.0	350	6.2	+139	+65.9
当期純損益	▲115	▲2.2	350	6.2	+465	—

## 2013年7月期下期業績見通し

為替 : 期首想定レート 1USD=80円 1EUR=100円 1SGD=60円

下期修正レート 1USD=85円 1EUR=115円 1SGD=70円



先行き不透明感はあるものの年明け以降は、商談件数増加

2012年10月を底に受注は回復基調

期首計画は据え置き

## 4. 参考資料 ～会社概要～

## Creative Customer Satisfaction

**社是** : 『お客様に愛と感謝』

**企業理念**: 『光を科学し、社会に貢献する』

**基本方針**: 顧客満足最大化のために

- ① 不良品を世に出さない (顧客に「安心」を)
- ② ビジネススピードを追求する (顧客に「信頼」を)
- ③ 顧客の付加価値を創造し続ける (顧客に「感動」を)

# 会社概要

- 商号 シーシーエス株式会社
- 本社所在地 京都府京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町374
- 代表者 代表執行役社長 各務 嘉郎
- 創業 1992年
- 設立 1993年10月
- 資本金 462百万円
- 従業員数 206名(連結)、183名(単体)
- 発行済株式総数  
普通株式 20,690株  
A種優先株式 5,103株
- 株主数  
普通株式 2,697名  
A種優先株式 4名
- 連結子会社 CCS America Inc. / CCS Asia PTE.LTD./ CCS Europe NV./CCS-ELUX LIGHTING ENGINEERING PVT.LTD.
- 拠点数 国内 6ヵ所 / 海外(連結子会社含む) 7ヶ所



本社(京都市上京区)

(2013年1月末現在)

# 沿革



- 1992 創業
- 1993 シーシーエス株式会社設立
- 1999 CCS America Inc.(100%子会社)を設立(ボストン)
- 2000 東京営業所を開設(品川区高輪台)
- 2001 本社移転(現在の本社)
- 2003 上海事務所を開設(中国 上海市)
- 2004 ジャスダックに上場  
RDV(S)PTE LTD社を子会社化(シンガポール)  
CCS Europe NV(100%子会社)を設立(ベルギー)
- 2007 生産拠点と物流拠点を統合し、生産センターを開設(京都市下京区)  
仙台テストングルームを開設(宮城県仙台市青葉区)  
KRPで研究開発事務所を開設(京都市下京区)  
山口大学との共同開発で「自然光LED」照明を開発
- 2008 シーシーエス光技術研究所を開設(京都市上京区)  
深セン駐在員事務所を開設(中国広東省深セン市)  
名古屋営業所を開設(名古屋市中村区)  
植物育成プラント事業に参画することを目的としてフェアリープラントテクノロジー社  
(2010年9月29日フェアリーエンジェル社より商号変更)を連結子会社化
- 2009 医療機器製造業および第三種医療機器製造販売業に関する許可を取得
- 2010 タイ・バンコクにCCS Asia PTE.LTD.駐在員事務所を開設
- 2011 CCS-ELUX LIGHTING ENGINEERING PVD.LTDを設立(インド)
- 2012 連結子会社であるフェアリープラントテクノロジーを解散

## 参考資料:LED開発の歩み

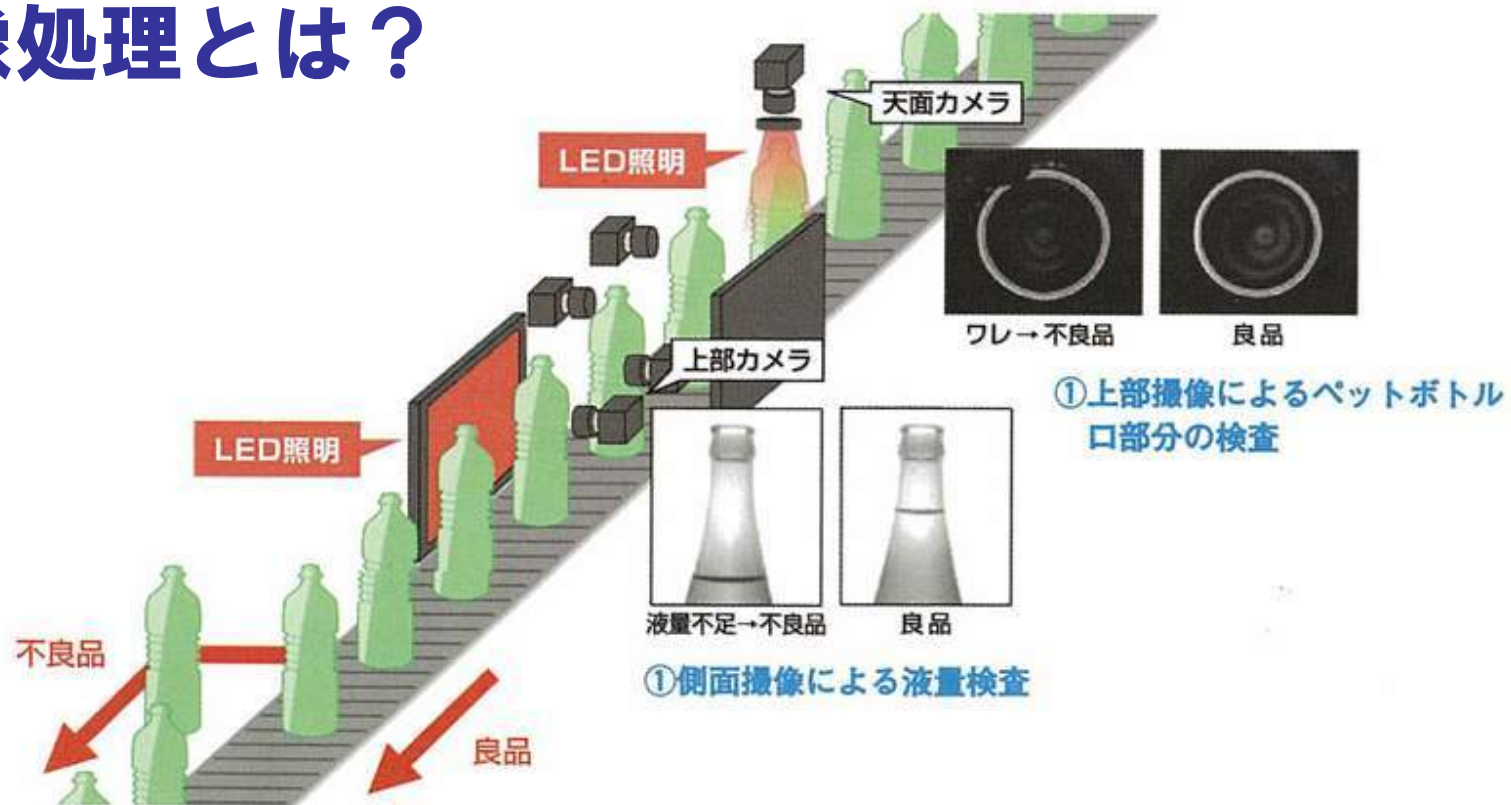
- 1962年 赤色と黄緑色が開発
- 1970年代 赤色と黄緑色が実用化
- 1993年 青色が製品化
- 1995年 純緑色の開発  
光の三原色がそろそろ
- 1996年 白色が開発
  
- 現在 発光効率の向上  
高演色性白色の開発



# シーシーエスの主力事業

CCSは、画像処理用LED照明市場で国内・海外ともに  
トップシェアを占める リーディングカンパニーです。

## 画像処理とは？

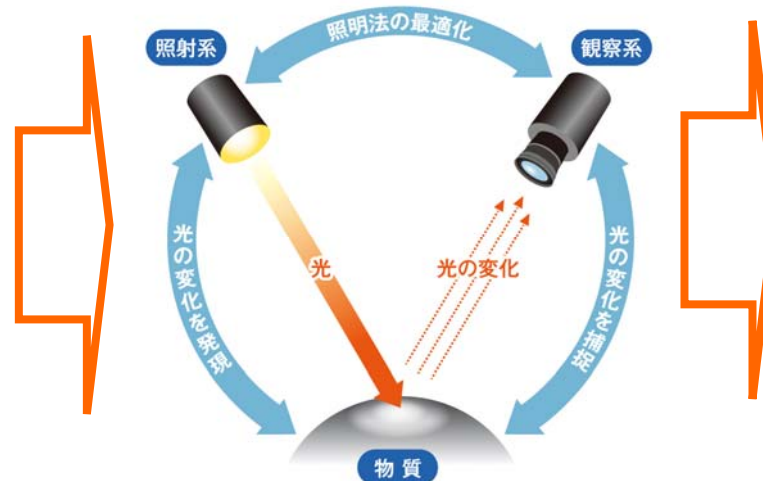


# ライティングソリューションの重要性

## <照明法の最適化>



流通している硬貨。  
実際に検査しているものではありません。



伝搬方向を最適化  
見えなかった、  
500円の文字を抽出。

同じ対象物でも見え方が全く異なります。  
この光の選び方が技術・ノウハウである、  
**「ライティングソリューション」**です。

## 信頼の実績とサポート体制

- 40,000件以上のワーク撮像実績
- 約4,000種類のカスタム照明の設計・開発・製作
- 数百種類、数千台に及ぶ無料貸出機を準備
- エリア実験室、ラインセンサ用実験室を完備



エリア実験室



ラインセンサ用実験室

# シーシーエスの事業領域

## 新規事業分野



### 工業用照明分野

マシンビジョン用照明分野

(エリア照明・ラインセンサ用照明)



新規FA分野照明

(UV照射器

顕微鏡用照明)



商業分野

美術館・博物館用照明



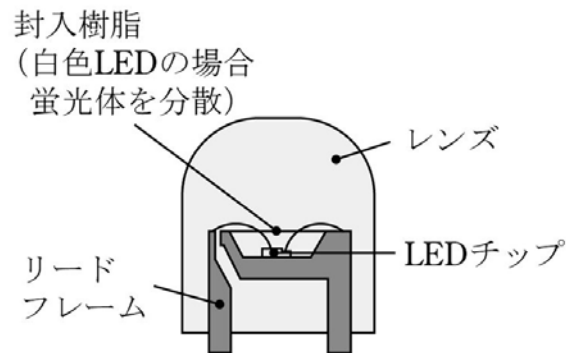
メディカル分野

アグリバイオ  
分野

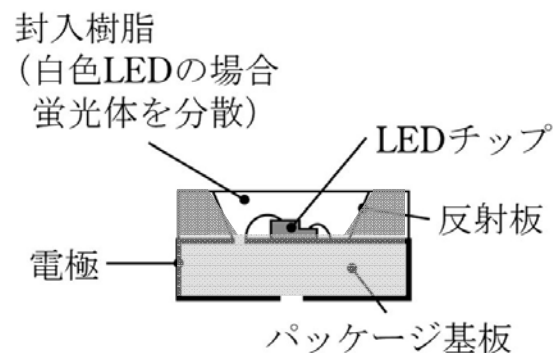


## LEDの種類と構造

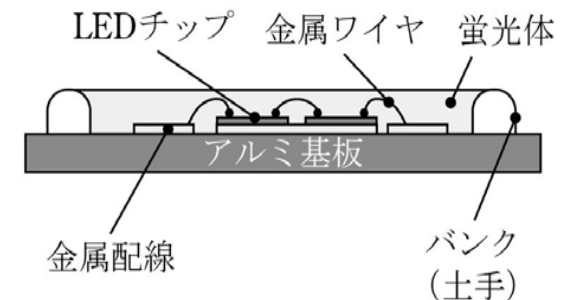
LEDは、LEDチップ、蛍光体、パッケージや封止樹脂などさまざまな部材を組み合わせ、複雑な光学現象、化学現象、構造力学現象をハンドリングしてつくりだされています。



砲弾型



表面実装(SMD)



チップオンボード(COB)

\* 参照: 社会法人日本電気技術者協会 電気技術開設講座

シーシーエスは、独自の技術で設計開発を行いオリジナルLEDの開発に取り組んでいます。

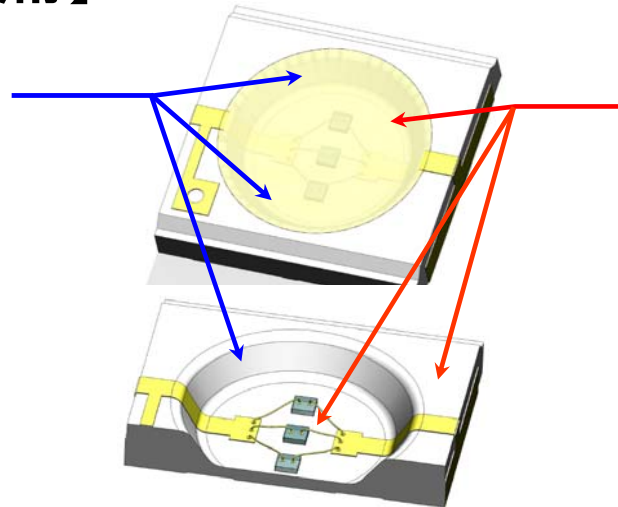


# LEDデバイス技術

## 【SMDパッケージング技術】

### 高効率化

【蛍光体】  
材料及び封止方法の最適化  
【封止樹脂】  
材料特性、表面形状の最適化  
【リフレクタ形状最適化】  
壁面高さ、角度、高反射率



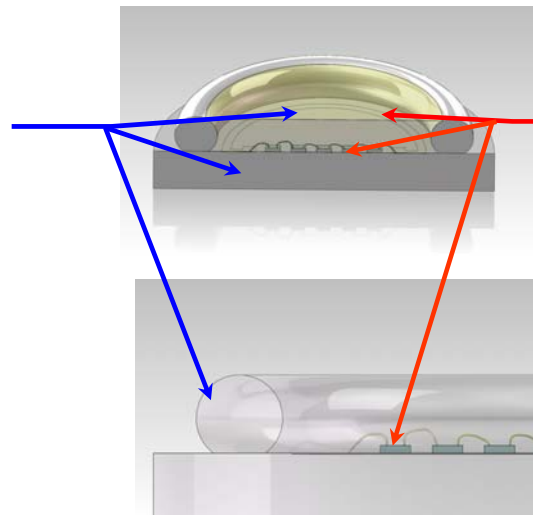
### 長寿命化

【封止樹脂】  
耐熱・耐光性向上  
【ボンディング材料】  
耐熱・耐光性向上、高放熱性  
【パッケージ材料】  
高反射率、高放熱性

## 【COB実装技術】

### 高効率化

【蛍光体】  
材料及び封止方法の最適化  
【ダム材】  
高反射率、成型化  
【基板材料】  
高反射率、高放熱



### 長寿命化

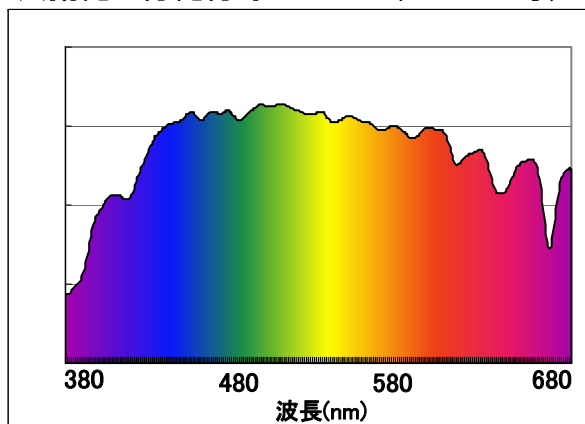
【封止樹脂】  
耐熱・耐光性向上  
【実装パターン】  
狭ピッチ、高反射率  
【ボンディング材料】  
耐熱、耐光性向上、高放熱性

# 「自然光LED」とは

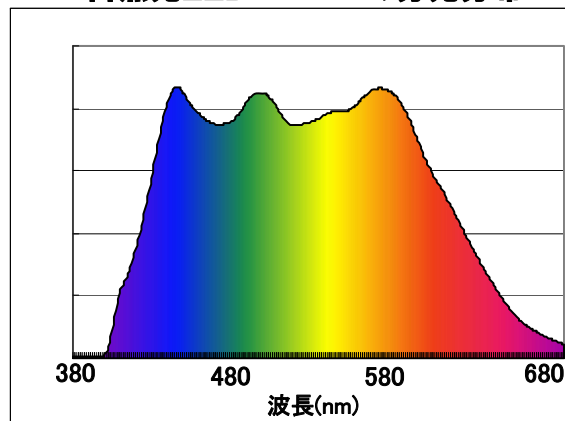


独自に開発した太陽光に近い光を再現する「自然光LED」  
色の再現性を標準化・数値化した平均演色評価数\*において、  
業界最高クラス“Ra98”(相関色温度:5000 K)を達成

太陽光の分光分布 5200 K(AM:10時)

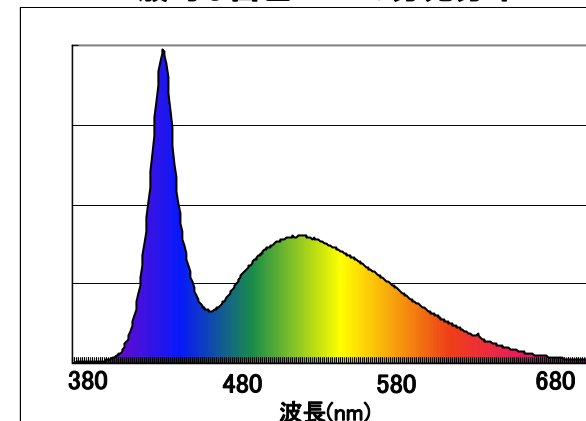


“自然光LED5000 K”の分光分布



太陽光に近い分光分布で物体の色を忠実に再現

一般的な白色LEDの分光分布



青色LEDの青が極端に強い

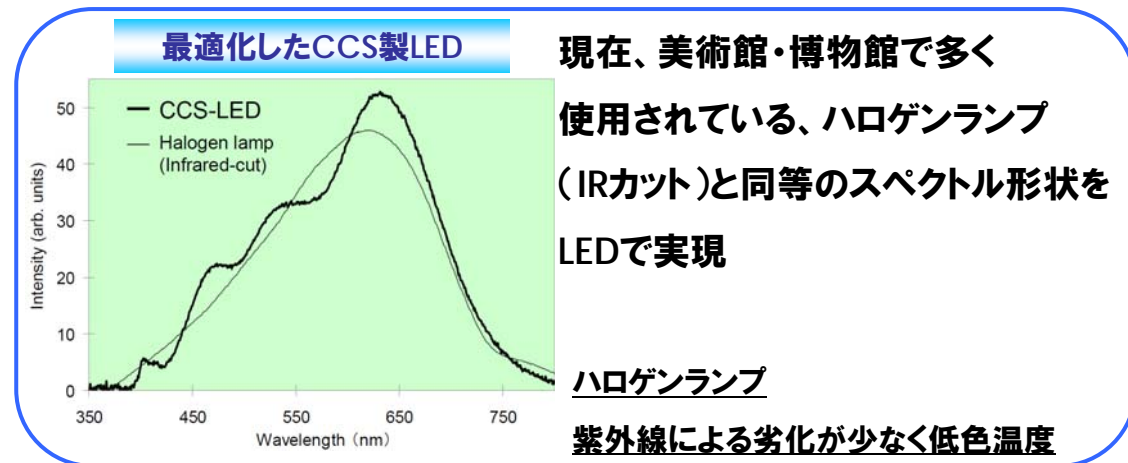


肌の色も自然に美しく魅せることができます

## 平成24年度 照明学会第45回 全国大会

- ▶▶ 5-13 ミュージアムにおける色温度可変展示の考察
- ▶▶ 9-8 ハロゲンランプと同等の可視域分光分布を持つLEDの開発と被照射物に対する低損傷性の評価

CCS製LEDがハロゲンランプと同等の低損傷性であることが実験的に検証された



- ▶▶ 9-9 紫色LEDを利用した美術館展示に関する研究



# 「自然光LED」搭載照明の商品化に注力

商業施設の商品ディスプレイ用、ショーケース用照明

高い演色性  
そのものの色を忠実に再現!

**アパレル**

洋服やネクタイ、バックや宝石、化粧品などの本来の色を忠実に再現!



自然光LED

生鮮食品などのショーケース用照明

光源から熱を出さず  
生鮮食品を傷めず、店内の空調コストも抑制できます。

こんなに見え方が違います!  
特に赤い野菜や果物は自然光LEDの光で色が鮮やかに見えます。もちろん、手も自然光LEDのもとでは肌の色がきれいに見えます。



**食品**



**美術館**



**ホテル・会場**



# 設備投資・減価償却・研究開発費の推移



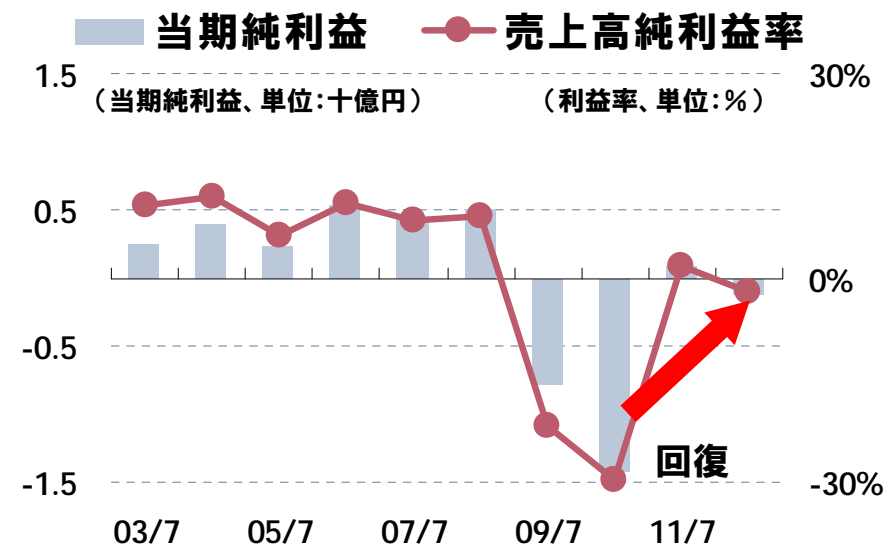
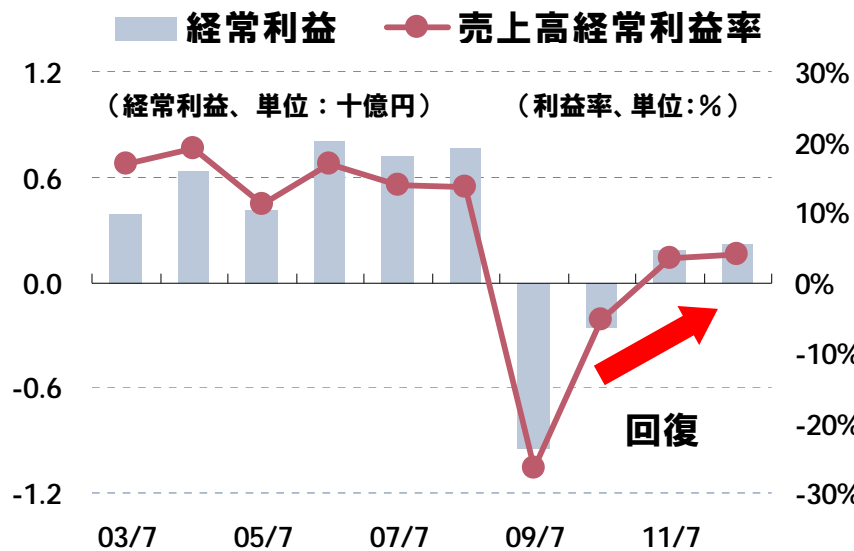
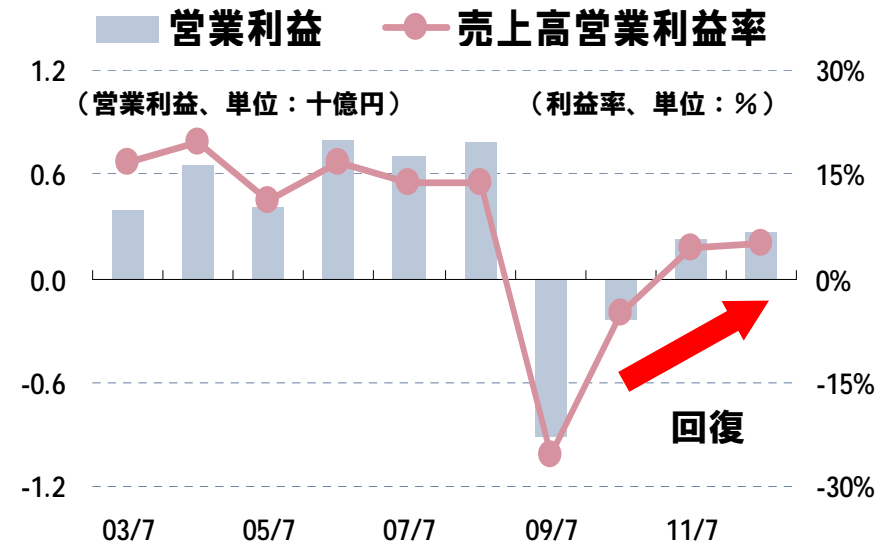
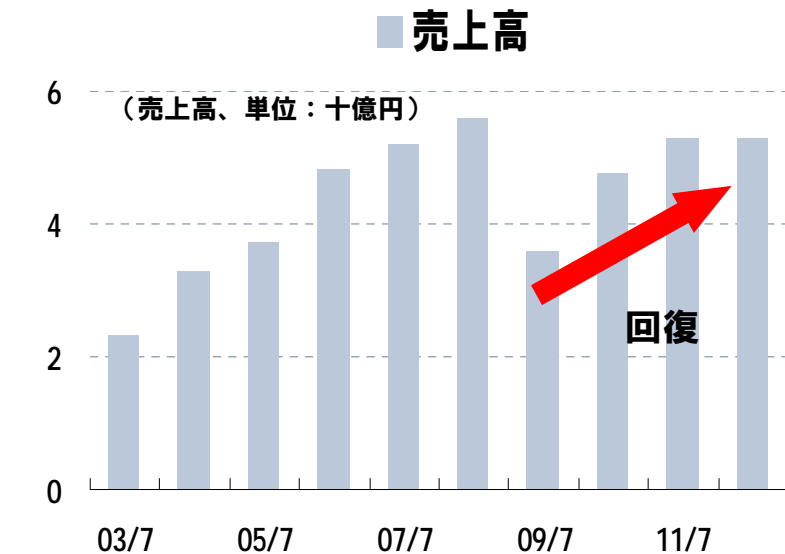
(単位：百万円)

	10/7 通期	11/7 通期	12/7 通期	13/7 2Q末	13/7 通期計画
設備投資	102	80	174	49	200
有形固定資産	68	61	77	44	150
無形固定資産	34	19	17	5	50
減価償却	355	166	145	51	157

(単位：百万円)

	10/7 通期	11/7 通期	12/7 通期	13/7 2Q末	13/7 通期計画
研究開発費	530	684	570	210	504
対売上比率	9.0%	12.9%	10.8%	9.6%	8.9%

# 業績・財務指標の推移(1)



# 業績・財務指標の推移(2)

